

第57回定期総会議事録

第57回定期総会は、4月13日青葉会館で開かれ2023年度の活動報告や2024年度の活動計画などを確認しました。

総会は定刻の10時、司会の中島副会長から各班新旧班長など総会構成員の3分の2以上が出席して総会が成立している旨の報告を受け、小林副会長が総会の開会を宣言。最初の挨拶に立った横藤会長は、23年度から新たに事業所会員として白樺会に加入し本日の総会にオブザーバーとして参加した青葉郵便局長、ノテ青葉町管理者、北光幼稚園長を紹介しました。

その後、総会議長に12班の長瀬香織さんを選出して議事に入り、23年度の活動報告（議案第1号）を横藤会長から、23年度一般会計決算報告及び防災特別会計決算報告（議案第2号）を木原会計部長から、23年度の会計監査報告（議案第3号）を杉山会計監査から受けたあと、一括して質問・意見を受けましたが特に意見はなく全体の拍手で承認されました。

24年度の活動方針（議案第4号）では、横藤会長は「この町に住んでよかったと思えるような活動を目指したい」などとして、防災サポーター活動やマス花壇の整備、トゥインクルな町づくり活動、親睦旅行など主な活動を提案。続いて木原会計部長からの24年度一般会計および特別会計予算案（議案第5号）の提案を受けて、一括して質問・意見を求めたところ「環境衛生でゴミステーションの整備とあるが具体的には」との質問が出され、小林副会長から「市の補助なども活用してほとんどのごみステーションにカラスの被害を受けないような金属製、または組み立て式のかごが整備されている」と回答。その他の質問はなく全体の拍手で活動方針及び予算案が確認されました。

その後、会長から古畑防犯防災部長が仕事の関係で大越展子さんに変更になること、会則を現状に合わせて一部変更すること（議案第6号）、今後細則や会費の整理に向けて検討していくことなどの報告・提案を全体で確認して議事の一切を終了。長瀬議長の退任あいさつのあと、改めて役員全員が自己紹介し、小林副会長の総会出席へのお礼を含めた閉会の言葉で約一時間あまりの総会を締めくくりました。